

市町村名	安城市	窓口	保健センター (養育支援訪問事業： こども 課 こども 家庭係) (広場等： こども 課あんぱ〜く係) (親子教室： こ ども発達支援課相談支援係)
住所	〒446-0045 安城市横山町下毛賀知106番地1		
電話	0566-76-1133 (こども 課 こども 家庭係：0566-71-2272) (こども 課あんぱ〜く係：0566-72-2317) (こ ども発達支援課相談支援係：0566-77-7796)	FAX	0566-77-1103
E-mail	kenko@city.anjo.lg.jp	URL	http://www.city.anjo.aichi.jp/
【周産期医療機関へのPRコメント】 ケース連絡等、いただいた情報を有効に活用し、地域での支援に活かしています。			
母子手帳交付			
場所	保健センター		
交付方法	個別面接		
スタッフ職種	保健師		
→保健師以外の場合の 気になるケースへの対応			
市町村独自アンケート	なし		
内容・特徴	手帳の使い方・諸制度の説明や妊娠中の生活の過ごし方などについて個別で相談に応じます。		
子育て世代包括支援センター（母子健康包括支援センター）			
有（母子保健型・基本型・特定型） ・ 無			
名称			
場所			
スタッフ職種			
内容・特徴			
子ども家庭センター			
有 ・ 無（設置予定時期）			
名称	安城市子ども家庭センター		
場所	安城市役所 こども 課、保健センター（健康推進課）		
スタッフ職種	センター長、統括支援員、子ども家庭支援員、保健師など		
内容・特徴	母子保健機能と児童福祉機能が連携し、全ての妊産婦、子育て世代、子どもへの一体的な支援を行う機関です。		

パパママ教室・両親学級等		
名称	パパママ教室べんきょう編	パパママ教室えいよう編
時期・回数	おおむね月1回（ホームページ等で随時お知らせします）	年10回（ホームページ等で随時お知らせします）
会場	安城市保健センター	同左
対象者	妊婦及び妊婦をサポートするご家族等	同左
スタッフ職種	保健師、歯科衛生士	管理栄養士
申込み方法	WEB 予約	同左
内容・特徴	① 新生児（人形）の世話の体験・産前産後のこころの変化・歯の健康管理についての講話・妊婦体験（平日開催時のみ）。 赤ちゃんが泣き止まないDVD 上映、その他展示等	妊娠中の食事について、調理のデモンストレーションの見学、講話、試食
ハイリスク者向け事業（多胎児・外国人・転入者対象、MCG 等）		
名称	ふたご・みつご広場	
時期・回数	5 月、6 月、9 月、11 月、12 月、3 月の計6 回	
会場	安城市子育て支援センター	
対象者	0 歳～おおむね3 歳未満の多胎児と保護者、多胎児妊婦、多胎児育児経験者	
スタッフ職種	保育士・ピアサポーター	
申込み方法	電話予約	
内容・特徴	多胎児を持つ親や多胎妊婦が集い、多胎児の育児経験者（ピアサポーター）が子育ての悩みを聞いたり、情報交換をしたりして育児負担を軽減する。	

マタニティサロン・広場等		
名称	FS プログラム (FS ママ講座)	プレママ・プレパパ広場
時期・回数	4月～2月 20回	4月～3月 21回
会場	安城市子育て支援センター	同左
対象者	2か月～5か月までの第1子と母親	妊娠中のママとパパ
スタッフ職種	保育士	保育士・助産師
申込み方法	R7.4・5・6月開催分は電話申込のみ R7.7月からの開催分は「あんびよ」WEB 予約のみ	
内容・特徴	4回連続講座でファシリテーターが進行役となり、参加者のニーズに合わせたグループワークをする。今後の子育てに役立つプログラムをテキストで学んだり、わらべうたを歌ったりして子育てを楽しんでできるようにサポートする。	妊娠中のママ、パパが集い、市内の子育てに関する情報を提供したり、実際につどいの広場の見学をしたりして子どものいる暮らしをイメージできる場とする。また、地域の助産師が来所し、参加者のニーズに合わせたグループワークをする。
産前産後サポート事業／産後ケア事業		
名称	産後ケア	
会場	実施医療機関等	
対象者	産後1年未満の母子	
スタッフ職種	助産師等	
利用方法	事前に保健センター・実施機関に申請	
内容・特徴	プラン（宿泊・日帰り・短時間・訪問）に応じて母子の体調に合わせたケア、乳房マッサージや育児の助言などを実施。	
産前・産後ヘルパー		
名称	産前産後支援事業	
時期・回数	出産予定日2か月前～出産後6か月以内で40日を限度とする。	
場所	申請者の自宅	
対象者	出産予定日2か月前～出産後6か月以内の母親で、核家族等で昼間に母親の援助をする者がいない家庭	
スタッフ職種	ヘルパー	
利用方法	こども課へ申請	
内容・特徴	家事支援、育児支援	

養育支援訪問事業				
育児・家事援助		専門的相談支援		
対象者			地区担当保健師等が養育支援を必要と判断した家庭	
スタッフ職種			保健師、保育士	
里帰り先への訪問			無	
申込み方法			無	
内容・特徴			必要に応じて、保健師等が訪問で相談に応じます。	
	妊娠中の家庭訪問	新生児訪問	未熟児訪問	こんにちは 赤ちゃん訪問
対象者	妊婦	生後 2 8 日未満の乳児	出生体重が 2,000g 未満の乳児	生後 4 か月までの乳児を養育する家庭
時期	必要に応じて	生後 2 8 日未満	状況に応じて	おおむね生後 2 か月前後
家族からの 申し込み方法	電話、来所	電話、来所	電話、来所	電話、来所
医療機関からの 依頼方法	電話 書面でのケース連絡	母子要支援事例連絡票、電話	母子要支援事例連絡票、電話	母子要支援事例連絡票、電話
スタッフ職種	保健師	保健師、看護師	保健師	保健師、看護師
里帰り先への訪問	安城市民は市内ならば可 安城市に里帰りしてきた他市民の場合は、本人、または本人同意のもとに家族や医療機関、住民票所在地の市区町村からの依頼があれば可	安城市民は市内ならば可 安城市に里帰りしてきた他市民の場合は、本人、または本人同意のもとに家族や医療機関、住民票所在地の市区町村からの依頼があれば可	安城市民は市内ならば可 安城市に里帰りしてきた他市民の場合は、本人、または本人同意のもとに家族や医療機関、住民票所在地の市区町村からの依頼があれば可	安城市民は市内ならば可 安城市に里帰りしてきた他市民の場合は、本人、または本人同意のもとに家族や医療機関、住民票所在地の市区町村からの依頼があれば可
内容	助言、情報提供 妊婦からの相談に応じる	乳児の発育発達の確認、助言 母からの相談に応じる	乳児の発育発達の確認、助言 母からの相談に応じる	母親の健康状態や育児状況の把握、乳児の発育発達の確認や助言、地域の子育て支援に関する情報提供、母からの相談に応じる

育児相談					
名称	スクスク子育て相談室				
時期・回数	おおむね毎月第２・４木曜日 年２４回				
会場	安城市保健センター				
対象者	おおむね４歳までの乳幼児及びそのご家族等				
スタッフ職種	保健師・管理栄養士・歯科衛生士				
申込み方法	個別相談は WEB 予約 身体測定は予約不要				
内容・特徴	育児・栄養・歯の個別相談、身体測定				
３，４か月児健診		他の乳幼児健診			
名称	４か月児健診	乳児健診第１回	乳児健診第２回	１歳６か月児健診	３歳児健診
方法	集団	個別（医療機関委託）	個別（医療機関委託）	集団	集団
時期・回数	年４０回 概ね毎週水曜日			年３９回 概ね毎週金曜日	年４１回 概ね毎週木曜日
会場	安城市保健センター	医療機関	医療機関	安城市保健センター	安城市保健センター
対象者	生後３か月半～６か月未満の児	生後１か月頃（１歳１か月未満の児）	生後６～１０か月頃（１歳１か月未満の児）	１歳６か月～２歳未満の児	３歳０か月～４歳未満の児
スタッフ職種	小児科医師、保健師、看護師			小児科医師、歯科医師、保健師、看護師、管理栄養士、歯科衛生士、臨床心理士、子育て支援アドバイザー	医師、歯科医師、保健師、看護師、管理栄養士、歯科衛生士、臨床心理士、子育て支援協力員
申込み方法		医療機関に申込（保健センターで交付された受診票が必要） 県外受診の場合は償還払い	医療機関に申込（保健センターで交付された受診票が必要） 県外受診の場合は償還払い		
周知方法	個人通知、広報、市公式ウェブサイト	広報、ちらし、市公式ウェブサイト	広報、ちらし、市公式ウェブサイト	個人通知、広報、市公式ウェブサイト	個人通知、広報、市公式ウェブサイト
内容・特徴	集団指導、計測、診察、個別相談	医師の診察	医師の診察	集団指導、計測、診察、個別相談	集団指導、計測、診察、個別相談

離乳食教室・子育て教室等				
名称	離乳食教室ステップ 1	離乳食教室ステップ 2	離乳食教室ステップ 3	離乳食教室ステップ 4
方法	集団	集団	集団	集団
時期・回数	年 2 3 回	年 1 8 回	年 1 8 回	年 6 回
会場	安城市保健センター	安城市保健センター	安城市保健センター	安城市保健センター
対象者	生後 5 ～ 6 か月児と保護者、家族等	生後 7 ～ 8 か月児と保護者、家族等	生後 1 0 ～ 1 1 か月児と保護者、家族等	生後 1 2 ～ 1 3 か月児と保護者、家族等
スタッフ職種	管理栄養士 歯科衛生士	管理栄養士 歯科衛生士	管理栄養士 歯科衛生士	管理栄養士 歯科衛生士
申込み方法	WEB 予約	WEB 予約	WEB 予約	WEB 予約
内容・特徴	離乳食開始から 1 回食の進め方、スプーンの使い方等の体験	離乳食 2 回食の進め方、歯のお手入れの体験	離乳食 3 回食の進め方、コップ飲みの体験	食べる意欲を育てるために、手づかみ食べ、かじり取りの体験
健診事後教室等				
名称	親子教室（1 歳 6 か月児健診事後指導会）			
方法	集団			
場所	こども発達支援センターあんステップ♪（こども発達支援課）			
対象者	おおむね 1 歳 6 か月児～ 2 歳 5 か月の児で発達やかかわり方に悩みのある児と保護者			
スタッフ職種	臨床心理士、作業療法士、保育士、保健師、社会福祉士			
利用方法	1 歳 6 か月児健診、または個別相談にて紹介			
内容・特徴	ふれあい遊び、遊具遊び、新聞遊び、風船遊び等			
電話相談				
担当部署	安城市保健センター			
名称	①妊産婦相談 ②乳幼児相談			
曜日・時間	平日 8：30～17：00			
電話番号	0566－76－1133			
対象者	① 妊婦または産婦の方（産後 1 年未満）、ご家族の方等 ② 乳幼児期のお子さんをもつ保護者、ご家族の方等			
スタッフ職種	保健師、管理栄養士、歯科衛生士			
内容・特徴	① 保健・栄養・歯科・その他 ②保健・栄養・歯科・心理・その他			

思春期保健に関する事業		その他事業
名称	思春期保健相談ルーム	子育て世帯訪問支援事業
時期・回数	メール相談：24時間受付 電話相談：平日8：30～17：00 面談相談は予約制	①多胎妊婦：出産予定日2か月前から出産日 ②双子、三つ子等のいる家庭：1歳になる前日まで ①②合わせて最大50日まで ③養育環境に不安等のある家庭：原則3か月
対象者	小・中・高校生とその保護者	・食事や生活習慣等について、保護者の養育を支援することが特に必要と認められる児童の保護者 ・若年妊婦その他の出産後の養育について支援を行うことが特に必要と認められる妊婦 ・ヤングケアラー（本来大人が担うことが想定されている家事、家族の世話を日常的に行っている児童）の保護者 ・多胎妊婦と双子、三つ子等のいる家庭
スタッフ職種	思春期保健相談士	ヘルパー
申込み方法	面接相談は要予約	こども課へ申請（事前訪問にて利用の可否を決定します）
内容・特徴	メール等での体や性の悩み相談	家事支援、育児支援